

社会資本総合整備計画

葛西用水沿道地区(二期)都市再生整備計画(第二回変更)

平成 27 年 12 月 25 日

東京都足立区

社会資本総合整備計画（都市再生整備計画事業）

平成27年12月25日

計画の名称	1 葛西用水沿道地区（期）都市再生整備計画		
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）	交付対象	東京都足立区
計画の目標			

大目標：水と緑のネットワーク形成に向けた、快適で安全安心なまちづくり
 目標1：葛西用水沿線において、水と緑のネットワーク化を図り、地域住民の交流やコミュニティを支援する。
 目標2：災害時に対応した、安全で安心なまちをつくる。
 目標3：周辺地区と整合した、安全で快適な居住空間の確保したまちをつくる。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・ウォーキング教室参加者数を28人/回（H22）から35人/回（H28）へ増加。
- ・災害対策に対する区民の評価を8.2%（H22）から9.0%（H28）へ増加。

定量的指標の定義及び算定式

区で実施しているウォーキング教室への参加者数
 （参加者数の実数による）
 足立区政に関する世論調査における「以前と比べて良くなったと思う取り組み」について、「災害対策」の選択率
 （世論調査による）

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 （当初）	中間目標値	最終目標値 （H28末）	備考
8.2%(H22)		9.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,110.5 百万円	A	2,110.5 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	---------------	-------------	---	-------------	---	-------	---	-------	---------------------------	------

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-10-(1)	都市再生	一般	足立区	直接	足立区	葛西用水沿道地区（期）都市再生整備計画	A = 255.0ha	足立区						2,110.5	
合計													2,110.5		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計													0.0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計													0.0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

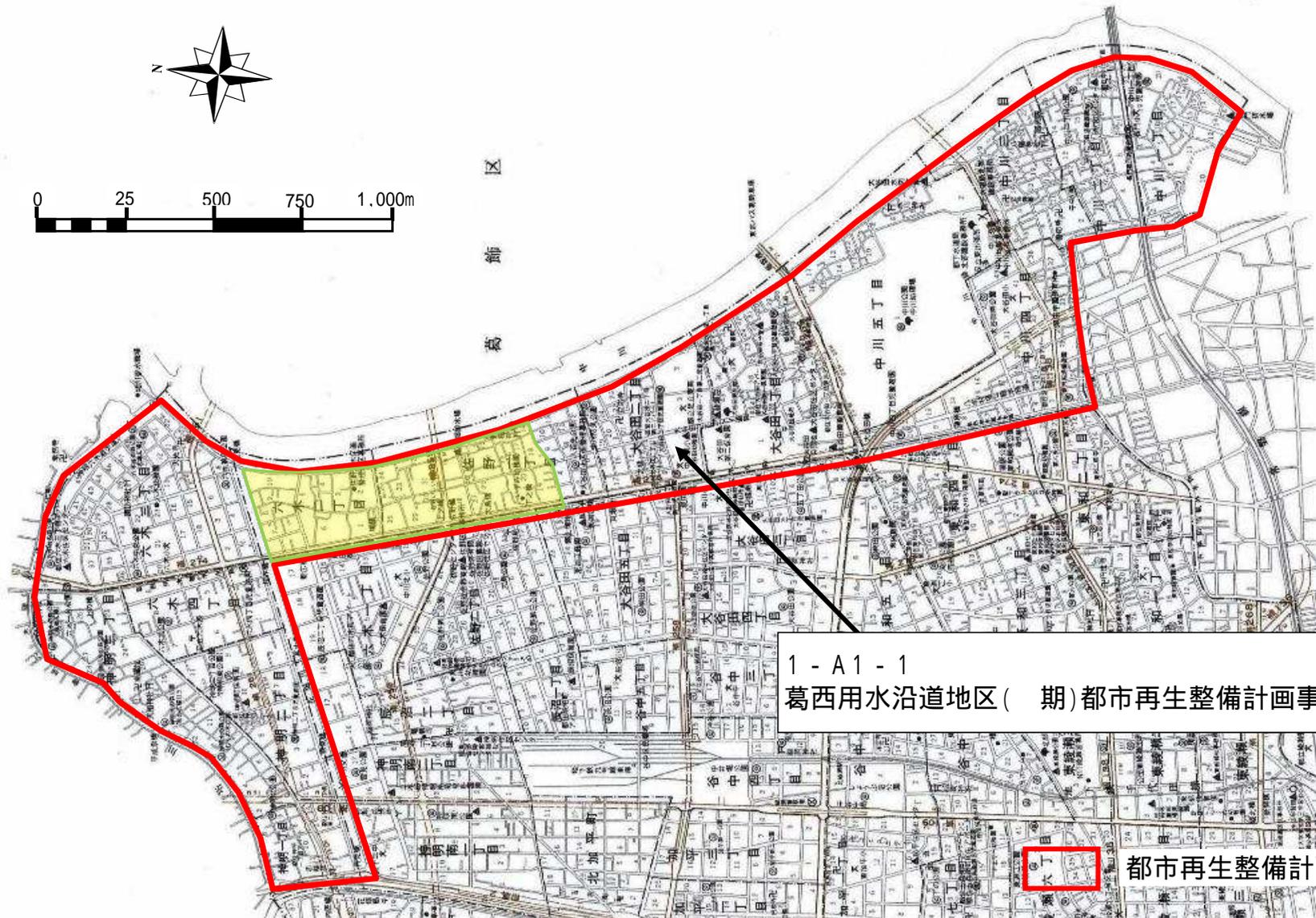
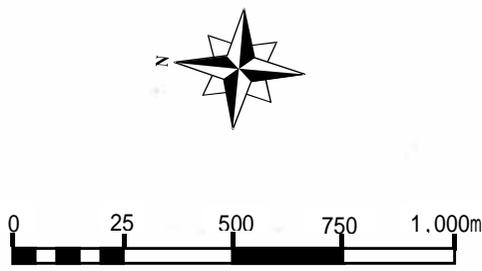
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	421	67.7	0	-	-
計画別流用 増減額	0	65.7	0	-	-
交付額 (c=a+b)	421	2.0	0	-	-
前年度からの繰越額 (d)	0	0.0	0	-	-
支払済額 (e)	421	2.0	0	-	-
翌年度繰越額 (f)	0	0.0	0	-	-
うち未契約繰越額 (g)	0	0.0	0	-	-
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0.0	0	-	-
未契約繰越 + 不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	-	-
未契約繰越 + 不用率が10%を超えて いる場合その理由	-	-	-	-	-

都市再生整備計画事業

計画の名称	1 葛西用水沿道地区(期)都市再生整備計画	交付対象	東京都足立区
計画の期間	平成24年度～平成28年度(5年間)		



1 - A1 - 1
葛西用水沿道地区(期)都市再生整備計画事業

都市再生整備計画事業区域

都市再生整備計画(第2回変更)

かさいようすいえんどう
葛西用水沿道地区(き期)

とうきょうと 東京都 あだちく 足立区

平成27年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	とうきょうと 東京都	市町村名	あだちく 足立区	地区名	かさいようすいせんどうちく(期) 葛西用水沿道地区(期)	面積	255 ha
計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 27 年度				

目標

- 大目標:水と緑のネットワーク形成に向けた、快適で安全安心なまちづくり
 目標1:葛西用水沿線において、水と緑のネットワーク化を図り、地域住民の交流やコミュニティを支援する。
 目標2:災害時に対応した、安全で安心なまちをつくる。
 目標3:周辺地区と整合した、安全で快適な居住空間の確保したまちをつくる。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- 過去の足立区政に関する世論調査では、健康づくりのために整備してもらいたい施設として遊歩道整備が第1位となっている。地域住民からの遊歩道に対する要望が強いことから、中川遊歩道を河川管理者で実施する中川右岸築堤工事に合わせて整備する予定であったが、河川管理者と協議を進める中で高上げ後に遊歩道の幅員を確保出来ない箇所があることが判明したため、遊歩道の整備計画を見直す必要性が生じた。
- 葛西用水緑地は桜の名所となっているが、一部区間で植樹するスペースがなく、桜の整備がされていない。そのため、平成17年度に葛西用水沿道の地域住民から桜並木の整備の要望が出されていた。そこで、平成19年度に都市再生整備計画に位置づけ、佐野六木土地区画整理事業において葛西用水緑地と並行する補助第274号線の歩道設置完了後、桜並木の整備を進めている。
- 佐野六木土地区画整理事業は、周辺地域が既に区画整理が完了している中、唯一の施行中区域である。この佐野六木土地区画整理事業は、平成13年度から本格的に工事に着手し、区画道路や造成等の整備を行っているが、高齢化等の進展に伴い、地元地権者から早期完了の要望が極めて強い。そこで、平成19年度に都市再生整備計画に位置づけ、区画整理事業を推進しており、現在も整備を進めている。

課題

- 中川沿いに飯塚橋から神明遊歩道までの歩道が概ね整備されたが、飯塚橋以南が未整備区間として残っており、ネットワークとしての形成が求められている。
- 葛西用水親水水路における桜並木は、地域の憩いの場にもなっていることから整備が進められてきたが、佐野橋周辺が未整備となっており、連続した空間整備が求められている。
- 歩行者の回遊性を考慮すると、人道橋である富士見橋は花畑川に架かる非常に重要な位置にあるが、バリアフリーに対応した構造となっていない。
- 富士見橋は災害時において、花畑川北側地区と広域避難所である佐野公園一体を結ぶ橋であるが、老朽化が著しく、耐久性が劣っていることから、震災等に対応できない。
- 佐野いこいの森公園周辺では、都市基盤整備が遅れており、道路が狭小で土地利用が混在し、防災上も危険である。そのため土地区画整理事業の早期完了が求められている。

将来ビジョン(中長期)

- 足立区基本計画では、この地域は、圀川、中川、葛西用水親水水路に囲まれ、地区内に花畑川が流れるなど水の豊かな地域であることから、水と緑のネットワークを活かした行政と区民とが協働してまちづくりを行うと位置付けられている。
- 足立区都市計画マスタープランでは、水と緑のネットワーク化や道路・公園等の基盤整備を行い、地域住民の交流やコミュニティの育成を支援し、安全安心なまちを構築すると位置付けられている。
- 足立区緑の基本計画では、幹線道路と河川からの眺望に配慮した「緑のビューポイント」を選定しており、飯塚橋や環状7号線葛飾区境はその一つに位置付けられている。
- 緑の基本計画において主要な河川を緑と水の骨格軸として位置づけられ、河川や親水路沿いへの散策路整備が掲げられている。
- 足立区地区環境整備計画では、この地域周辺で都市基盤整備が遅れている佐野六木土地区画整理事業を早期に完了させ、地区計画と併せて良好な住宅地を誘導すると位置付けられている。
- 足立区の地域防災総合計画においては、地震に対する備え、防災活動、緊急対策を明記し、区民の避難場所や方法について防災マップとともに示しており、佐野公園や中川北小学校一体が広域避難場所に指定されている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
				基準年度	目標年度
1.ウォーキング教室参加者数	人/回	区で実施しているウォーキング教室への参加者数	葛西用水沿線を整備し、水と緑のネットワークが充実されることで、地域住民の交流やコミュニティ形成が支援される。	28	35
2.災害対策に対する区民の評価	%	足立区政に関する世論調査における「以前と比べて良くなったと思う取り組み」について、「災害対策」の選択率	土地区画整理事業や築堤工事により、防災上危険な市街地の改善が進められることで、安心で安全なまちづくりが支援される。	8.2	9.0

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(水と緑のネットワーク化を図る) 神明六木遊歩道(武蔵野のみち)・葛西用水親水水路・都市計画道路補助269号線を結ぶ水と緑のネットワーク化が図られつつあることから、葛西用水沿線の桜並木を整備し、更なるネットワークの強化を図る。</p>	<p>地域創造支援事業(桜並木の整備) 関連事業(中川右岸歩行空間環境整備事業)</p>
<p>整備方針2(道路・公園等の都市基盤整備を図る) 道路・公園等の公共施設の基盤整備を引き続き行い、安全安心なまちを構築する。また、併せて無秩序な市街化進行を防止し、防災性や居住環境の誘導を継続する。</p>	<p>土地区画整理事業(佐野六木土地区画整理事業)(平成24年度～平成26年度) 関連事業(佐野六木土地区画整理事業)(平成27年度～平成29年度) 関連事業(佐野六木地区地区計画)</p>
<p>整備方針3(災害にも対応した安全で安心できる市街地整備を図る) ・周辺地域で既に区画整理が完了しており、区東部唯一の施行中区域である佐野六木土地区画整理事業を継続し、良好な市街地の早期形成を図る。</p>	<p>土地区画整理事業(佐野六木土地区画整理事業)(平成24年度～平成26年度) 関連事業(佐野六木土地区画整理事業)(平成27年度～平成29年度) 関連事業(佐野六木地区地区計画) 関連事業(平成泉橋耐震補強事業)</p>
<p>その他</p> <p>住まいづくりの支援 佐野六木土地区画整理は、既成市街地の区画整理事業であることから、事業に伴い多くの家屋が建替えとなる。そこで区は各地権者の方に快適で住みやすい住宅を建てて頂くために、住宅専門家による定期的な講演や住まいづくりの相談会の開催、NPOと連携した住宅の個別相談等の実施し、事業に併せて安全安心で住みやすい住まいづくり、まちづくりの支援を行っている。</p> <p>区内経済の活性化と区内産業の育成 区は、区内経済の活性化と区内産業の育成を目的として、足立区経済活性化推進協議会を設置し、区と会員である企業等が協力して活動を行っている。その中で建設・不動産まちづくり部会は、経済波及効果が高い区画整理事業を地域経済活性化の好機と捉え、平成16年度から区内建設関連業者による地域経済の活性化を目的としたイベントを開催し、区内業者による「ていねいで信頼できる住まいづくり」のPRに努めている。</p>	

葛西用水沿道地区(期)(東京都足立区) 整備方針概要図

目標	水と緑のネットワーク形成に向けた、快適で安全安心なまちづくり	代表的な指標	ウォーキング教室参加者数	人/回	28	(H22年度)	35	(H28年度)
			災害対策に対する区民の評価	%	8.2	(H22年度)	9.0	(H28年度)

